

2018年 秋冬 講習会のご案内

お申込み方法 FAX、お電話にて予約制となります。

お問い合わせ FAX **03-3841-6549**
TEL **03-3841-5760**

講習会場 〒111-0034 東京都台東区雷門1-5-1
藍熊染料ビル6F 染料研修室

有松絞り

内容は「唐松絞り」です。

講師	加藤 龍音 先生
プロフィール	1992年より伝統工芸士 榎原あさ子氏に師事。2002年より愛知県犬山市さくら工房絞り染物講師となり現在に至る。2004年より有松鳴海絞り自主グループに参加し、有松鳴海絞りくり部門（巻上げ絞り）伝統工芸士 加藤小鈴氏に師事。2007年より有松鳴海絞りくり部門（鹿の子絞り）伝統工芸士 板谷やよい氏に師事。
日程	2018年11月6日(火)、12月4日(火) 2019年2月5日(火)、3月5日(火)、4月2日(火) (上記毎回参加可能です)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)
定員	12名



作品例

正倉院御物の「絞り染め」と「吹き絵紙」を知る ～オリジナルの技法を試み オリジナルを理解し オリジナルを楽しむ～

初回に、正倉院御物「縹縹布袍（はなだこうけちぬののほう）」という薄手麻布の上着や「縹縹布幅（こうけちぬののぼん）」という旗に見られる「絞り染め技法」を試みます。第2回目は、「吹き絵紙（ふきえがみ）」という「和紙」に色料を霧状に吹き付ける技法を体験した後に「正倉院の染色概説」本講習で使用した染料「藍と紅花」について化学的視点から説明を加えます。また「染色」と「彩色」の違いについても触れます。

講師	原田 ロクゴウ 先生
プロフィール	1956年、岡山県生まれ。1972年、「日月模様辻が花裂」（現在「唐花文辻が花裂」）の写真が心に留まる。1984年、東京芸術大学大学院美術研究科染織専攻修了。2018年、青山学院女子短期大学、東京藝術大学、鶴見大学、女子美術短期大学非常勤講師。友禅・簡描・写糊など糊防染と絞染を併用し、掛物や屏風等を制作。ギャラリー玉屋（東京）・ギャラリー山口（東京）・ギャラリー人魚館（東京）・ギャラリー愛宕山（東京）・千足屋ギャラリー（東京）・ギャラリーA/N（東京）・B-gallery（東京）などで個展。Texas A&M University (U.S.A) / University of Houston (U.S.A.) 作品所蔵。
日程	1日目 2019年2月4日(月) 染色技法：締め括り（絞り染め）／使用生地：麻布／使用染料：藍・紅花 2日目 2019年3月4日(月) 彩色技法：吹き絵／使用する紙：和紙／使用色料：顔料 (2日間続きの講習となります)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	15,120円(材料費込、税込)／2日間
定員	12名
対象者	初心者～上級者



作品例

動物をデザインしよう

身近な犬、猫。自分の干支動物、架空の動物、興味のある動物を選び、自分だけのデザインを作り上げましょう。初心者でもできることに気が付きます。

講師	千秋 洋子 先生
プロフィール	多摩美術大学大学院美術研究科修了、全国各地にて型染めによる作品を発表しています。
日程	2019年3月18日(月) 3月19日(火) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)
定員	12名
対象者	初心者～上級者



作品例

草木染 基礎をしっかり学ぶ P-5～8

「1年間コースは続けられないけれど基礎をしっかり学びたい」との声から始まった1日講座です。草木の成分や毛、絹、綿といった素材に合わせた染色法をしっかりと学んでいただけます。単に煮出して染めるだけ…とは違って驚くほど鮮やかな染め色となります。お仕事をお持ちの方も受講できるように土曜日講座も開講いたします。

講師	上野 八重子 先生
プロフィール	1988年、古代アンデス染織品と出会い色鮮やかさと技法に魅せられ、その後、草木染めを学び天然色素の奥深さを知る。現在、アンデス技法と鮮明な染め色を伝えることに力を注いでいる。
日程	P-5 2018年11月10日(土) 11月21日(水) 綿素材、簡単柿染染め(柿染液) P-6 2019年1月16日(水) 1月19日(土) 綿素材、紅花(カルコン誘導体)で3色を染める(韓紅・紅絹色・1斤染めの染色法) P-7 2月9日(土) 2月20日(水) 毛素材、インド藍の化学建て(自由に自分で藍を染められるようになります) P-8 3月9日(土) 3月20日(水) 毛素材、ふたがけ(染重ねにより色幅が広がります)(コチニール+藍、カリヤス+藍)
	(上記毎回参加可能です)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)
定員	12名
対象者	初心者～上級者



作品例

草木染 糸染基礎クラス 後期(11月～3月)

前期では生の草木を中心に学んできましたので、黄色系と茶系が多かったのですが、後期では赤系と紫系を使うことで、混色と染め色の幅がグッと広がります。天然染料の酸味を感じていただけることでしょう。前期で糸の扱いにも慣れ、これからは応用力を身につけていき、作品創りの一助になればと思います。

講師	上野 八重子 先生
日程	2018年11月14日(水)：アントラキノン誘導体-1.(コチニール、ラックダイ) 12月12日(水)：アントラキノン誘導体-2.(茜、アリザリンレッド) 2019年1月9日(水)：ナフトキノン誘導体(紫根) ジヒロピラン誘導体(ログウッド、すおう) 2月13日(水)：カルコン誘導体(紅花) 3月13日(水)：ふたがけ染め(藍+カリヤス、コチニール、矢車玉)
	(上記全日程参加可能な方)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)
定員	8名
対象者	前期を修了された方



作品例

浸染め防染で型染めを楽しむ草木染め

型染め用の型紙を使って防染糊を置き、媒染・染色をして茜やカリヤスで染め色を染めます。通常の型染めとは違って、染液に布を浸しますので全体を一気に染めることができます。型紙をお持ちの方はお持ちください。型紙が無い方はこちらで用意した型紙で楽しむこともできます。

講師	上野 八重子 先生
日程	2018年12月19日(水)、12月21日(金) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)
定員	12名
対象者	初心者～上級者



作品例

春に向けてのTシャツ製作

簡描とローラーを使って自由にTシャツに描きます。レマソール染料(アルカリ固着・蒸し不要)を使用します。

講師	西 大三 先生
プロフィール	1994年、東京芸術大学大学院工芸科染織専攻修了。2005年、工房開設。2014～15年、女子美術短期大学創造デザインテキスタイル非常勤講師。埼玉画廊、桃林堂(青山店)他に展覧会を行う。
日程	2019年1月29日(火) 1月30日(水) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)
定員	12名
対象者	初心者～上級者



作品例

色をつくる by 酸性染料 Vol.1 染料ラベルの記号

酸性染料は、絵具のように色をつくり出せること、そして褪色なく長期間、染色時の色を楽しめることが特徴です。「色をつくる」では、生活の中で色を楽しむ！これをコンセプトに染色と色のことを学ぶ講座です。Vol.1では、色の組合せを考える際に大切な、染料ラベルの記号を学びます。各自が組合せを考え、数色を重ねながらフェルトのミトンを染めていきます。使っても良い！オーナメントとして飾っても楽しいフェルトミトンを、2日間で完成させます。

講師	若井 麗華 先生
プロフィール	1983年フェルトに出会い、強く惹かれる。羊毛の「縮んで固まる」という不思議な特性に魅せられて以来、フェルト造形の制作・研究を行っている。東京テキスタイル研究所(15年間)、玉川大学芸術学部(9年間)と講師を務める。現在は各地のワークショップ、教室にて「フェルトアートワーク」[染色による色彩学]を指導。作品は主に、展覧会や企業のショーウィンドウにて発表。
日程	1日目 2018年12月10日(月)：羊毛からフェルトのミトン作り 2日目 12月11日(火)：色の組合せによる後染め(浸染) (上記2日間続きの講習となります)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	17,820円(材料費込、税込)／2日間
定員	10名
対象者	初心者～上級者



作品例

色をつくる by 酸性染料 Vol.2 淡色～濃色 濃度調節

染めながら色を体験し、生活の中で色を楽しむ！これをコンセプトに染色と色のことを学ぶ講座です。Vol.2では、染料の濃度を調節することで、淡色～濃色を作り出す方法を学びます。薄いウールストールをグラデーションをつくりながら、各自専用のタンクにて染めていきます。初心者の方は、浸染の基礎技法も合わせて体験できます。季節の変化で心に留まる色も移り変わります。気になる色をつくり、そしてまってみましょう！

講師	若井 麗華 先生
日程	2019年2月26日(火)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	8,100円(材料費込、税込)
定員	10名
対象者	初心者～上級者



作品例

Tシャツの絞り染め

木綿布で絞り方の練習をした後、茜で染め、さらにTシャツを絞り、藍で染めます。出来上がったときには歓声が毎回あがります。

講師	川崎 壽子 先生
プロフィール	草木染研究家、川崎草木染工房、染色研究歴45年余、東京都在住。母親の影響で染色を始め、その後、本格的に草木染を学ぶ。草木染、絞り染め、型染めなどを各地で指導する傍ら、現在も制作、研究を続ける。
日程	2019年3月11日(月) 3月25日(月) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	8,640円(材料費込、税込)
定員	12名
対象者	初心者～上級者

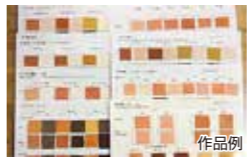


作品例

草木染セミナー「草木染問答」2019年 赤茶の染色

草木染を始めるにあたっての基礎知識を得ることを目的としたセミナーを開催します。草木染の染料の採集条件、色素の性質や工程の意味を調べる試験布染めの資料を基に、参加者の皆さんで考察し、実際の染色をする上でのより良い工夫を考えていきます。また、基本的な疑問、質問にもできる限りお答えします。毎回そのテーマを代表する2つの染色法で実演もして、資料として参加者の方にお配りします。

講師	山崎 樹彦 先生
日程	2019年3月12日(火)
試験布	アカソ、コゴメウツギ、イタドリ、桜、一位、ケヤキ、杏、杉、ヒノキ、メグスリノキ、栃、タブノキ、茶、松葉、花桃、上溝桜、山茶花、ブルーベリー、山椒、梅、フナ、古代蓮、ガマの穂、フサザクラ、白樺、枇杷、月桃、ハルニレ、イタヤカエデ
実演	桜の小枝、桜色、赤茶
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



作品例

草木染 型染研究会

それぞれの興味と課題を伺い、その方ごとにテーマを設定したいと思います。糊づくりを学びたい方、図案の作り方を学びたい方、染料の性質と扱い方を学びたい方、色々あると思いますが、それぞれに対応できる研究会にしたいと思っています。マンツーマンではありませんが、他の人の学びようも見られますので、ふくらみのある研究会にできると嬉しいです。研究会では毎回、洋型紙(45×54cm)と白生地が配られます。初めての方には型紙もお貸ししますので、すぐに染色も行えます。白生地はコースター、ミニテーブルセンター、麻または木綿生地、楮和紙のうちどれか1つを選んでいただきます。大きなものは扱えませんが、布等被染物の持ち込みは自由です。技法によってはTシャツほどのものも染色できますのでご相談ください。

講師	山崎 樹彦 先生
プロフィール	1958年、群馬県高崎市生まれ、北大理学部卒業後草木染めを始める。現在、草木染伝習所主宰、旧軽井沢木屋代表。風土に根差した草木染の形を模索しながら創作活動を行っている。
日程	2018年11月8日(木)、11月9日(金)、12月6日(木)、12月7日(金) 2019年1月10日(木)、1月11日(金)、2月14日(木)、2月15日(金) 3月14日(木)、3月15日(金)、4月11日(木)、4月12日(金) (ご参加を希望される日程をお選びください。ご自身のペースでご参加いただけます)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者

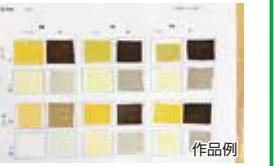


作品例

草木染 試験布研究会

【個別クラス】は、主要な染料や他の染色を考える上でも重要で規範的な染料を中心に、2年間で一回りし、約24種類の代表的な染料の試験布染めをします。講師の経験や考え方が中心の研究会になります。【自主クラス】では、参加者の興味や身近な染料事情を考慮して、参加者がテーマを決め、共同で試験布染めをしていく形になります。そのときの参加者に次回、次回回のテーマを決めていただきますが、参加はオープンで、参加者の経験や考え方が重視される内容になります。どちらも、その回ごとの募集になります。

講師	山崎 樹彦 先生
日程	【個別クラス】 2018年11月30日(金)：百日紅、ゲンノショウコ 12月14日(金)：金木犀、クサギ(実) 2019年1月25日(金)：サクロ、クヌギ、エンジュ 3月1日(金)：枇杷 3月29日(金)：ヤシャブシ 4月26日(金)：黄金花、ミロバン 【自主クラス】第4木曜日 2018年12月13日(木) 2019年1月24日(木)、2月28日(木)、3月28日(木)、4月25日(木) (ご参加を希望される日程をお選びください。いずれもご自身のペースでご参加いただけます)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



作品例

草木染セミナー「草木染問答」2019年 鉄媒染グレーの染色

草木染を始めるにあたっての基礎知識を得ることを目的としたセミナーを開催します。草木染の染料の採集条件、色素の性質や工程の意味を調べる試験布染めの資料を基に、参加者の皆さんで考察し、実際の染色をする上でのより良い工夫を考えていきます。また、基本的な疑問、質問にもできる限りお答えします。毎回そのテーマを代表する2つの染色法で実演もして、資料として参加者の方にお配りします。

講師	山崎 樹彦 先生
日程	2019年4月9日(火)
試験布	五倍子、栗、ヤマハギ、キブシ、金木犀、吾亦紅、ヤシャブシ、ハンノキ、スダジイ、百日紅、シオジ
実演	金木犀、五倍子
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



作品例